はなまる配信

【学校教育目標】　「学びのえがお」いっぱい　西唐津小

きんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより　第　87　号
令和8年　9月30日(水)
文責　校長　　古川　雅

学校 HP

２学期明け、５連休明けとスムーズにスタートを切れていた子どもたちでしたが、やはり、これまでの疲れもあってか、インフルエンザを含めた体調不良による欠席者、早退者が今週になって増えてきました。

他の市内の小学校でも、インフルエンザの流行が確認されています。また、福岡県内では、学級、学年閉鎖を行っているところもあるようです。ここ数年と比較すると、ずいぶん早いようですが、学校としても感染防止の対応を進めているところです。

ご家庭でも、「マスクを忘れずに持たせる」やうがい、手洗い、手指消毒の励行をお願いいたします。

火曜日　子どもたちの様子から



↑１年１組「おへそのあな」を楽しんでいます



↑１年２組「にじいろのさかな」を楽しんでいます



↑２年１組「おばけのてんぷら」を楽しんでいます



↑３年１組「ねずみのシーモア」を楽しんでいます



↑５年１組「エルメスのえほん」を楽しんでいます



↑６年１組「くも」を楽しんでいます

　読書の秋、子どもたちが物語の世界に引き込まれていました。
　なお、４年生は体調不良者が多かったため、感染防止の観点から読み聞かせを、中止としました。



↑五年二組「大木とやよい」を楽しんでいます







　３年生の算数の学習、「あまりのあるわり算」の授業の様子です。「２３人全員が４人掛けの椅子に座るためには、全部でいくつの椅子がいるのか？」という問題です。
　「２３÷４＝５あまり３」ですが、そのまま計算して終わりではありません。あまりの３（人）をどのようにするのかを、友達に相談したり、グループになったりしながら、考えていました。